

文明構造論

京都大学大学院人間・環境学研究科
現代文明論講座 文明構造論分野 論集

Vol.7. 2011
Kyoto. Japan.

構造論

[目次]

【論文】

- | | | |
|-----|---|-------|
| 001 | 近代社会における人間化の諸相 | 今田勝規 |
| 021 | 廣松渉の革命主体論
—物象化論への途— | 渡辺恭彦 |
| 045 | 自我理想の起源
—フロイトにおけるメランコリーと同一化の問題— | 松山あゆみ |
| 063 | ベンヤミンのギリシア悲劇論
—「英雄」の「反抗」と「沈黙」— | 小林哲也 |
| 095 | ベンヤミンのシュルレアリスム論
—「内面性」の崩壊とイメージ空間の出現— | 藤井俊之 |

執筆者紹介（執筆順）

今田勝規 （京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程）

渡辺恭彦 （京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程）

松山あゆみ （京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程）

小林哲也 （京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程）

藤井俊之 （京都大学大学院人間・環境学研究科 博士後期課程）

文明構造論 第7号

編集兼発行者 京都大学大学院人間・環境学研究科 現代文明論講座

文明構造論分野 道簇泰三研究室

〒606-8316 京都市左京区吉田二本松町 075-753-6667

印刷所 北斗プリント社

〒606-0864 京都市左京区下鴨高木町 38-2

2011年9月12日

* 『文明構造論』のバックナンバーは以下のところで閲覧できます。

<http://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace>